

ねがたびと

題字：降矢玄龍先生

発行日 令和5年9月8日
 発行者 袖ヶ浦市根形公民館
 〒299-0255
 袖ヶ浦市下新田 1277
 TEL 0438-62-6161

“ねこまろ” 10年目を迎えました！

根形の夏の風物詩“ねこまろ”も早いもので10年目を迎えました。”ねこまろ”とは、根形小学校の子供たちが夏休みに根形公民館を開かれた「キャンパス」に見立てて、勉強や様々な体験を根形地区の若者や大人達と共に行う活動です。今から10年前の新成人が「根形地域のために役に立ちたい」という思いをきっかけにスタートした事業です。

今年のねこまろ通常版は7月31日と8月1日、特別版は8月19日に実施しました。通常版1日目には、小学校1年生から6年生までの37名、2日目には43名が参加しました。午前中は、夏休み中の宿題（漢字や計算ドリル、絵日記、ポスターなど）を行い、午後はラダーゲッターやインドア・ローンボウルズ、ポッチャなどの体験を行いました。参加した子どもたちからは「勉強やポスターを描くのを頑張りました。ねこまろのほとんどが楽しかった。」「来年は中学生になって行けないけれど、2日間ねこまろが1番楽しかったから、この思い出を忘れないように覚えていきたいです。」などの感想が寄せられました。

今回も、大学生を中心とした若者のグループ（N.O.C【ねがた.オープン.キャンパスの略】）が、当日の運営、片付けまでを行い、高校生ボランティアや袖ヶ浦市レクリエーション協会、社会教育推進員、根形公民館の絵画サークルの皆さんの協力を得ながら、通常版を成功させました。ボランティアからは「地域のレクリエーションを教えてくれる人や公民館の社会教育推進員など幅広い協力を得ていることから、ねこまろの活動が地域貢献に繋がっているとひしひしと伝わってきました。いい経験になりました。」などの声が聞かれました。



☞ 午前は静かに勉強



☞ インドア・ローンボウルズに挑戦



☞ ラダーゲッターに挑戦



☞ スタッフと子供たち



☞ ボッチャに挑戦

ねこまろ 続きだよ!「特別版」

ねこまろ特別版には、小学校1年生から6年生までの51名が参加しました。今年の特別版はペットボトルロケットを作成し、発射台を使って何m飛ぶかを計測しました。最も飛ばしたのは2年生男子の67mでした。ロケットを飛ばした後は、青少年相談員から焼きそばやかき氷をごちそうになり、暗くなってからは花火で遊びました。参加した子供たちからは「ペットボトルロケットを作るのをがんばりました。また、ロケットはよく飛んだし、焼きそばやかき氷がおいしかった。花火も楽しかったです。」などの感想が寄せられました。

さて、このねこまろ特別版は、根っ子の会（根形地区住民会議）との共催事業（根形わくドキ体験）として実施し、N.O.Cやボランティア、青少年相談員、根形小PTA、根っ子の会役員など33名が参加、協力し、地域の若者と子どもたち、地域の大人たちが関わり、まさに多世代交流の場となっています。



👉 ペットボトルでロケット作り



👉 みんな できました!



👉 ロケット飛ばしに挑戦



第11回 ねがたファミリーコンサート



8月5日(土)、袖ヶ浦市出身のヴァイオリニスト小泉百合香さんとピアニスト鈴木奈津子さん、チェリスト大森啓史さんの3名によるアンサンブルコンサートを開催しました。このコンサートも回を重ねること11回となりました。小泉さん大森さんは(公財)千葉交響楽団の団員として、鈴木さんはフリーのプロの演奏家として幅広く活躍されています。

「ニコニコ教室(高齢者教室)」の講座生の他、18組の親子や中学生など計74名の参観者がプロの泊力ある演奏に聴き入っていました。



『愛の挨拶(エルガー)』に始まり、『ハンターズムーン』、『幻想即興曲(ショパン)』、『ヴァイオリン協奏曲より(ドヴォルザーク)』、『アシタカとサン(もののけ姫より)』、『彼こそが海賊(パイレーツオブカリビアンより)』、『サウンドオブミュージックメドレー』など、アニメソングからクラシックまで全10曲を演奏。子どもから大人まで楽しめる夢のようなひと時を過ごせました。「子どもが気兼ねせず聴ける本物のコンサートはなかなかありません。とてもありがたかったです。」など、参観者から大満足の声が届きました。





二十歳を祝う会

令和6年1月7日(日)開催します

「生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ」という目標を掲げ、袖ヶ浦市二十歳を祝う会を開催します。現在、二十歳を迎える若者を含めた実行委員で、式典に向け準備を進めています。

予告!

11/4(土)
11/5(日)

根形公民館まつりを開催します!

根形公民館で日頃活動しているサークルや地域の団体、根形保育所、根形小・中学校の作品展示や発表、即売会などを行います。また、親子陶芸・工作・油絵・テニスの体験教室などの講習会もあります。詳しくは、市ホームページやチラシ等でご案内します。ぜひ、お出かけの予定に入れてください。

模擬店も出店するよ!

いつかまたくる
災害に備えよう!



令和元年台風15号による被害は記憶に新しく、根形公民館は10日間にわたって停電し、館内の水道やトイレも使用できない状態となりました。自然災害の恐ろしさを、身をもって経験しました。

そこで根形公民館では、「地域人材育成講座」を開講するとともにテーマを『防災』とし、根形小・中学校の子供たちには「地域の一員として防災意識・知識を高め、自分たちにできる行動を学ぶ」ことを目標に学習を深めています。昨年度の10月23日(日)には「根形地区地域防災訓練」を開催し、避難訓練、避難所設営、非常食づくりを行いました。令和5年度は12月3日(日)に昨年同様、「根形地区地域防災訓練」を実施します。現在、準備を進めていますが、実施したい内容などがありましたら、遠慮なく公民館にご相談ください。

66 根形公民館 主催講座 紹介 66

『ワーキングママ支援講座』、ご存じですか?

根形公民館では「ワーキングママ支援講座」を開設しています。目的は『子育てが落ち着いたら「働きたい」または「現在働いている」母親に対して、育児と仕事との両立や子育ての悩みの解決策を考える機会とし、子供の心に寄り添いながら、自分らしい生き方を見つけられるよう後押しをする。』です。本年度のワーキングママ支援講座は、8月の下旬から9月中旬にかけて4週にわたり、計4回行っています。主に木曜日に実施していますが、平日と土曜日を隔年で実施しています。

本年度の講座は「袖ヶ浦市の子育て支援について」、「いつまでも若々しく!~老化を防いで身体の中から美しく、健康に~」、「子育ても自分の人生もうまくいく!~今日からできるハッピーママトレーニング~」、「復職後のママたちの生活~育休や時短勤務で将来の年金も減るの?~」をテーマに開講中です。今年度の募集は終了していますが、子育てのコツや自分らしい生き方などをプロの講師から学ぶ「ワーキングママ支援講座」に興味関心のある方は、公民館にご相談ください。



古墳のはなし② —そでがうらの古墳—

郷土博物館 西原崇浩

今回の古墳のはなし②では、550 基以上あると言われている袖ヶ浦市内の古墳についてご紹介します。

古墳は西暦250～700 年ぐらいまでの古墳時代につくられた有力者層のお墓ですが、古墳時代は古墳の形や副葬品の内容などにより、さらに出現期・前期・中期・後期・終末期の5つの時期に分けられています。

出現期の時期は前回ご紹介した箸墓古墳以降の3世紀後半とされています。市内の出現期古墳の数は少ないですが、いくつか発見されています。のぞみ野で発掘された前方後方墳の山王辺田2号墳からは装飾された壺が出土し、平岡小学校近くの愛宕4号墳(方墳)からは鉄剣や首飾りなどが見つかり、いずれも地域を支配した古墳時代初期のリーダーが埋葬されたことが考えられます。

前期(4世紀)になると、市内の所々に古墳がつくられるようになりますが、坂戸神社の境内に全長62mの前方後円墳である坂戸神社古墳が築かれました。発掘していないので、詳しいことはわかりませんが、前期で一番大きな古墳であることから、小櫃川下流域の右岸一体を支配していた人が埋葬されていると思われる。

また、滝の口の椿3号墳(方墳)からは、鉄剣や銅製の矢じりとともに、静岡県東部で使われている土器が出土しており、彼の地との交流を思い浮かべることができます。

5世紀代の中期は、神納の鼻欠古墳群をはじめ、市内各地に点在するようになります。これは各地域にリーダーがいたことの現れとなりますが、円墳が中心となります。

次に、後期(6世紀)になると古墳が増加し始めます。この時期も円墳が中心となりますが、市の指定文化財の率土神社南古墳は、出土した円筒埴輪から6世紀初頭の帆立貝式古墳と考えられており、一般的な円墳と形が異なっていることが特徴的です。

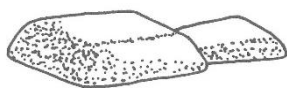
6世紀後半の打越の北上原3号墳は全長45mの前方後円墳で、横穴式石室を備えています。横穴式石室とは石を積み上げた部屋に有力者を埋葬するための施設です。横穴式石室をもつ前方後円墳は市内で本古墳のみなので重要な古墳と言えます。6世紀後半以降は、滝の口や打越、上宮田といった小櫃川の左岸側の丘陵上に数多くの古墳がつけられました。現在でも「古墳の山」と言えるほど多くの古墳が密集しています。

終末期(7世紀)の古墳は、神納の雷塚1・2号墳や坂戸神社境内古墳があげられます。特に雷塚2号墳は柔らかい石を切り出して積み上げた横穴式石室を有し、石室内から土器や刀が出土しています。これまで人が住んでいない地域に突然、古墳が現れたことから、7世紀半ばになって、新たな土地を開発するためにこの地に訪れた集団のリーダーの墓の可能性が考えられます。

※背景の図は率土神社南古墳



前方後円墳



前方後方墳



方墳



帆立貝式古墳



雷塚2号墳横穴式石室